

いわき市の公共施設等の「どうする?」「どうなる?」をお伝えする



発行 2023年3月16日(木)
いわき市施設マネジメント課
☎22-7408 内線2422~2424

ぷらラボ ニュース 第14号

ルール全体は
第6号に掲載

公共施設等の 維持管理・新築・改築のルール

持続可能で
暮らしやすい
まちづくりの
実現

- ⑦ 検討の結果、施設という形で必ず維持すべき
行政サービス・機能は、新築・改築時、原則として、
複数の行政サービス・機能を集約・複合化

公共施設等の
質・量の
最適化

たとえば… 高久保育園 と 夏井保育所



- 旧園舎：築56年
- 延床面積：345.54㎡
- 児童数が継続的に定員を下回る(7割程度)



- 現園舎：築59年
- 延床面積：388.07㎡
- 児童数が継続的に定員を下回る(7割程度)

元々高久保育園があった場所に 2つの保育所を 集約して建て替え!

ニーズに応じた最適化

- ◎ 高久保育園・夏井保育所の入所児童数の推移を踏まえ、定員・施設規模を最適化

【定員】計100名⇒80名

【延床面積】計733.61㎡⇒996.31㎡

- ◎ 平屋→2階建とすることで、敷地に余裕ができ、保護者の送迎などの際に使えるスペースを確保



**2023年4月から
新園舎で保育スタート!**

コストをスリム化

- ◎ 高久保育園児童を一旦 夏井保育所に集約して、元の高久保育園舎を解体・新園舎を整備
⇒「仮設園舎」を必要最小限にできたため、建て替えコストのスリム化に成功!

- ◎ 維持管理・保全コストも、2園分→1園分に

ルール

⑦

今の時代に必要な行政サービス・機能を見極めて、これまで分散していた行政サービス・機能を1つに集約・複合化し、安全性確保・維持管理等を効率化

🌸 2023年3月下旬頃 次号発行予定! … 次号も引き続き、ルールについて解説します